

教育委員会だより

回覧

第 52 号 平成 29 年（2017 年）3 月 16 日

編集発行 山北町教育委員会学校教育課

〒258-0195 山北町山北 1301-4

T E L 0465-75-3648

平成 29 年度「山北町の教育」基本方針が決定しました

山北町教育委員会では、平成 29 年 2 月 23 日に開催された第 2 回教育委員会において、平成 29 年度山北町の教育方針を決定いたしました。

これを受け、3 月の定例校長園長会で町内各幼稚園長、小・中学校長を通じて、全教職員にこの基本方針を周知いたしました。

なお、基本方針の全文は今後、山北町ホームページに掲載します。



基本方針（一部抜粋）……………

山北町では、町の自然環境・伝統文化等の町内各地域の資源を活用した「学びと歴史文化を生かしたまちづくり」をめざし、平成 26 年度からスタートした「山北町第 5 次総合計画」及び平成 28 年 2 月に策定された「山北町教育大綱」を積極的に推進する。

学校教育においては、次期学習指導要領において育成を目指す資質・能力である 3 つの柱 ①生きてはたらく「知識・技能」の習得、②未知の状況に対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成、③「学びに向かう力・人間性等」の涵養 に沿ってアクティブ・ラーニングなどを推進し、さらなる指導力の向上に努める。また、安全・安心な教育環境の整備や国際理解教育、環境教育の推進など、教育活動を充実させるとともに、支援教育の理念のもとインクルーシブ教育をさらに推進していく。そして、保護者や地域住民も加わり、活気あふれる教育活動を展開し、家庭や地域に開かれた「信頼される学校づくり」に努める。

生涯学習においては、子どもから高齢者まで、生涯にわたって学び、生きがいのある充実した人生をおくることができるよう、次代を担う青少年の健全育成、多様な学習ニーズに応じた情報提供の充実、生涯を通じたスポーツ活動の推進と環境づくり、感性豊かな文化・芸術の担い手の育成、伝統文化・民俗芸能の継承と発展、文化財の保存・活用など、文化遺産への理解と保護意識の啓発を図るとともに、生涯学習の推進に関わるさまざまな支援や協力等を行い、地域に根ざした生涯学習の活性化に努める。

そして、人権教育の推進にあたっては、学校教育及び社会教育の両面から多様化する人権課題についての正しい理解を深め、人権が真に尊重される教育や啓発活動の推進に努める。

社会教育委員会議より教育委員会へ答申が提出されました

山北町教育委員会では、自主的な調査・研究をしている社会教育委員会議に対し、平成 27 年 5 月 13 日付で「地域全体での子育て支援策を柱とする社会教育の対応について」の諮問をしました。

これを受けて、社会教育委員会議では、平成 27 年から 2 年にわたり、「生活実態調査」や「子どもの教育に関する調査」などのアンケート調査を実施し、その結果を分析・考察し、これからの時代を担う子どもたちに対し、家庭・学校・地域・行政がどのように関わればよいのか、健全に育成するためには、どのような手立てを講じればよいのか等をまとめ、平成 29 年 2 月 23 日の教育委員会において、河合社会教育委員会議議長より、教育長へ答申書が提出されました。

今後は、この答申書をもとに、子どもたちを取り巻く環境の変化や様々な課題に対し、家庭・学校の地域がどのようにして連携し、子どもたちの教育に対応すればよいか、検討・協議していくことになります。



鉄道遺産を活用した元気なまちづくり事業関連イベントを実施しました

平成 28 年 10 月 14、15 日に「D52 奇跡の復活祭」が山北鉄道公園で開催され、日本で唯一動く D52 が運行しました。また、半世紀ぶりの運行にあわせ、町では様々な取り組みを行っています。教育委員会では D52 型蒸気機関車が運行していた当時の面影を今も残す「鉄道遺産」を巡るツアーを実施しました。

1 月は、明治 22 年に開業し、昭和初期まで東海道線の拠点であった山北駅周辺のウォーキングを行い、当時の姿を今も留める建物などを見学しました。3 月は、明治 34 年から昭和 18 年まで町内を複線運行していた時代の名残である、トンネル跡や橋脚跡を見学するバスツアーを実施しました。本年度は山北－谷峨駅間周辺の鉄道遺産を巡りましたが、谷峨－駿河小山駅間にも橋脚跡などがあることから、見学場所を見直しながら来年度もツアーを実施することを計画しています。昭和 9 年、丹那トンネルが開通し、東海道線から御殿場線となりましたが、D52 の復活とともに、再び「鉄道のまち・山北」を盛り上げていきます。



山北町通学路交通安全推進委員会を開催しました

山北町教育委員会では、町内小・中学校の通学路（スクールバス乗降場所を含む）の継続的な安全を確保し、安全対策の検証や効果の改善充実を行うため、「山北町通学路交通安全推進委員会」を昨年度設置しました。この委員会は、関係機関との連携強化を図るため、町内小・中学校の校長、PTA 会長の方々、松田警察署、県西土木事務所、町関係各課の代表を構成員とし、必要に応じて合同点検を行うなど、通学路の安全確保の向上を図っています。

今年度は、9 月 21 日に委員会による合同点検を実施しました。危険箇所のある通学路及び自治会要望の出ている箇所等を実際に徒歩にて視察し、改善点等を確認し、現地確認終了後、対応策等を参加者にて協議しました。そして、2 月 24 日に山北町通学路交通安全推進委員会を開催し、合同点検結果に基づく要改善箇所について、具体的な対応策や今後の予定など、交通安全対策の検証を行いました。今後も必要に応じ委員会を開催し、引き続き通学路の安全確保に努めていきます。

教育委員会の審議事項

平成 29 年（第 1 回～第 2 回・協議会）

○第 1 回（1 月 19 日）

- ・教育長報告
- ・山北町教育委員会関係職員の職の設置等に関する規則の一部を改正する規則の制定について
- ・山北町教育委員会公印規程の一部を改正する規程の制定について
- ・山北町立幼稚園延長保育実施要綱の一部を改正する要綱の制定について

○協議会（1 月 19 日）

- ・第 71 回足柄上地区一周駅伝競走大会について
- ・第 71 回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会について
- ・平成 28 年度山北町生涯学習センターフェスティバルについて

○第 2 回（2 月 23 日）

- ・教育長報告
- ・平成 29 年度山北町の教育基本方針の策定について
- ・山北町公立学校施設整備費補助金等に係る施設の財産処分に伴う基金への積立金取扱規程の制定について
- ・平成 29 年度当初予算案の概要（教育費）について
- ・社会教育委員会議への諮問に対する答申について

○協議会（2 月 23 日）

- ・平成 28 年度山北町立幼稚園卒園式、小・中学校卒業式日程及び山北幼稚園閉園式について
- ・山北町教育委員会の課の新設について
- ・平成 28 年度山北町子ども議会について
- ・「特別の教科 道徳」についての要望書について
- ・第 62 回山北町内一周駅伝競走大会について
- ・町立小・中学校施設利用に係る受付業務について
- ・第 71 回足柄上地区駅伝競走大会結果について
- ・第 71 回市町村対抗「かながわ駅伝」大会結果について

